

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		比内地鶏生産者の規模拡大							
指標	指標名	比内地鶏生産者の1戸当たり出荷羽数					指標の種類		
	指標式	年間出荷羽数 / 生産者数					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	最終年度
	目標a		5,000	4,500	4,750	5,000			
	実績b	5,017	5,098	データ等の出典					
	東北 全国	県比内地鶏生産流通実態調査							
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 04月		翌々年度 月			

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 月		翌々年度 月			

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 大幅な減産計画が示され、比内地鶏生産者の収益性の大幅な低下が予想されている状況において、県を代表する特産品の産地を維持していくためには、本事業による販路の拡大は不可欠である。また、食品産業や観光業など関連産業の多い比内地鶏の振興は、地域活性化に直結する重点施策である。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 全県の比内地鶏生産者や流通事業者などの秋田県比内地鶏ブランド認証推進協議会会員はもとより、関連する食品産業や観光業など、多くの県民にとって必要性の高い事業となっている。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

販路の拡大は流通事業者が自ら取り組むべき性質のものではあるが、比内地鶏については、全農のような大きな販売組織がなく、小規模な県内企業が個別に取り組んでいる状況のため、県による支援が強く求められており、本県を代表する特産品として、関連産業が多く、地域の活性化を左右する畜産物となっていることから、県関与の必要性が高い。

政策評価委員会意見		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
重点事業		その他